

配布資料

【共通】①2021年度 奨学金募集要項(本紙)

【貸与希望者】②『奨学金を希望する皆さんへ』(冊子)、③スカラネット入力下書き用紙(冊子に挟み込まれています)

【給付希望者】②『給付奨学金案内』(冊子)、③スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金(貸与併用申込み)用】(冊子に挟み込まれています)、④給付型奨学金に採用となった場合の学費納付について

※併給(貸与と給付の両方の奨学金)を希望する場合、貸与と給付の両方の出願書類を用意してください。
スカラネット入力下書き用紙は【給付奨学金(貸与併用申込み)用】を使用してください。

日本学生支援機構奨学金申込スケジュール **要保存**

手続きはすべて日本学生支援機構のスケジュールに沿って日程が決まっていますので、期限を守り、手続きを行ってください。

※以下の項目のうち1つでも欠けると本採用にはなりませんので注意してください。

手順	手続きの流れ	スケジュール	注意事項
1	申出〆切	12月1日(水)	提出・面接場所 : 学生支援課窓口 ・記入漏れや不備があった場合は再提出となります。 時間に余裕を持って提出してください。
	出願受付〆切 面接(随時)	12月15日(水)	
2	インターネット (スカラネット) 申込	書類提出の翌日まで	・出願書類が全てそろった者のみ、入力に必要なID、パスワードと「マイナンバー提出書のセット」を渡します。
3	マイナンバー提出	スカラネット入力後 1週間以内	・専用封筒を利用して提出書類を機構の指定する送付先へ簡易書留で送付してください。
4	学業成績等確認後 推薦(大学)		
5	選考 (日本学生支援機構)		
6	採用決定者発表 奨学金交付	採用が決定した月の11日 (土日祝の場合は前営業日)	・採用の可否は奨学金の振込みにて確認してください。 ・奨学金は申込時に指定した奨学生本人の口座に振り込まれますので、必ず通帳に記帳して確認してください。(毎月記帳すること) ・採用ガイダンスへの参加が必須です。
7	採用ガイダンス (個別説明)	個別にポタロウにて 連絡	場所: 学生支援課窓口(予定) ・奨学生証及び返還誓約書等、重要な書類を個別に配付します。 ・ポタロウにて呼び出ししますので、必ず窓口へ来て説明を受けて下さい。 ・返還誓約書を期限までに提出できない場合は、奨学金の振込が保留となります。
8	返還誓約書 提出期限	採用月の 翌月15日まで	・ 本人が 、学生支援課窓口へ直接提出。 郵送不可、期限厳守 ・不備がある場合は受取れませんので再提出となります。 期限に余裕を持って提出してください。

提出書類について

- 全て学生本人が記入してください。
- 消えるボールペンは使用しないでください。
- 出願の際は、以下の提出書類（該当するもの）をNo.①～⑩の順にそろえて送付してください。
- 記入漏れや不備があった場合は受付できません。早めの提出を心がけてください。
- 大学に提出する書類には、マイナンバーを記載した書類は提出しないでください。
- 奨学生に採用された後、マイナンバー（本人のみ）の提出が必要となります。

1 提出書類一覧

No.	必要書類	チェック	対象者	書類入手方法	
①	奨学生希望書	<input type="checkbox"/>	全員	本冊子提出-1	
②	家庭状況確認書	<input type="checkbox"/>	全員	本冊子提出-2	
③	「緊急特別無利子貸与型奨学金」要件の確認に関する書類 ・日本学生支援機構「緊急特別無利子貸与型奨学金」要件の確認書 ・仕送り額がわかる振込口座の通帳等のコピー ・2021年4月以降のアルバイト給与明細や振込口座の通帳のコピー ※要件の充足確認証明書類を提出できない場合は、「要件の確認書」の申し送り事項欄に理由を記入すること	<input type="checkbox"/>	全員	本冊子提出-3	
④	ご父母の収入に関する証明書 2020年度(2019年1月～12月分)の課税(所得)証明書。ただし2021年9月以降に申込場合は2021年度(2020年1月～12月分)の所得証明書類。 ※奨学金を希望する皆さんへP32に該当する項目がある場合には、その証明書類 ※2019年1月2日以降に転職等により生計維持者の収入に変化が生じている場合は、家計急変後の給与明細(直近3カ月分)等を提出も必要	父親	<input type="checkbox"/>	全員	本冊子提出-4・5
		母親	<input type="checkbox"/>	全員	または 提出-6
⑤	特別控除関係書類 ※障害者手帳、長期療養中の者の領収証(6カ月分以上)、 罹災証明書等とそれに伴う支出がわかる領収証等	<input type="checkbox"/>	該当者のみ	本冊子提出-7	
⑥	調査書(出身高校の3年3学期までの評定平均値記載のもの) ※注意:成績証明書は不可	<input type="checkbox"/>	1年生	高校へ依頼	
	成績状況確認書	<input type="checkbox"/>	2年生以上	本冊子提出-8	
	前学校の成績表および本学で認定した単位数、GPAが記載されているもののコピー	<input type="checkbox"/>	新編入生	前学校へ依頼	
⑦	確認書兼個人情報情報の取扱いに関する同意書	<input type="checkbox"/>	全員		
⑧	記入されたスカラネット入力下書き用紙のコピー	<input type="checkbox"/>	全員	大学HP	
⑨	学生本人名義の通帳のコピー(↑⑧指定ページに貼り付け)	<input type="checkbox"/>	全員	—	
⑩	人的保証制度選択にあたっての注意	<input type="checkbox"/>	人的保証制度を選択した者	本冊子提出-9	
No.	必要書類	チェック	対象者	書類入手方法	

⑪	入学時特別増額貸与奨学金に関わる書類(a~c) a「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」 b 融資できない旨を記載した公庫発行の通知文のコピー c「入学時特別増額貸与奨学金に係る貸与増額願」	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	該当者 のみ	a・c 大学HP b 公庫発行
⑫	施設等在籍証明書等書類 ※「施設等在籍証明書」(施設庁発行) 「児童(里親)委託証明書」(児童相談所発行) 「措置解除決定通知書」(児童相談所発行) 「施設等在籍・退所証明書」(様式は学生支援課に問い合わせのこと)	<input type="checkbox"/>	該当者 のみ	施設・児童相 談所等
⑬	在留資格に関わる書類 ※「在留カード」(コピー)「住民票の写し」(原本)等	<input type="checkbox"/>	該当者 のみ	役所等

2. 書類提出にあたっての注意事項 (奨学金案内の該当ページも参照してください)

提出書類一覧 No①～③について

提出書類	注意事項	奨学金案内 参照ページ
①奨学生希望書	・ 第一種貸与奨学金は今回募集しません。	—
	・ 第二種貸与月額について	P 7
	・ 入学時特別増額貸与奨学金について 1年生のみ申し込めます。 貸与始期は4月となります。	P 1 3 ・ P 3 1
	・ 口座は学生本人名義の口座以外認められません。	P 1 4
	・ 返還方式について	P 1 8～P 1 9
	・ 保証制度について i. 人的保証制度 連帯保証人および保証人が、奨学生本人と連帯して返還の責任を負う制度。 連帯保証人 <u>原則として父または母のいずれか1名。</u> 保証人 <u>父母は選任不可。</u> (例：兄弟姉妹・おじ・おば・いとこ・65歳未満の祖父母) ⇒ただし、これに該当しない方でも、保証人に選任できる場合があります。その場合には必ず学生支援課へご相談ください。 ※事前に連帯保証人・保証人を選任し、それぞれの下承を得てください。見つからない可能性が高い場合は機関保証制度への加入をしてください。	P 2 4～2 6
	ii. 機関保証制度 貸与月額から毎月一定の保証料を支払うことで、学生本人の意思と責任において奨学金の申し込みができる制度。 連帯保証人や保証人を立てる必要がありません。万一、奨学金の返還が延滞した場合、日本学生支援機構からの請求に基づき、保証機関が返還者に代わり機構に対し一括返済(代位返済)をし、その後、保証機関から返還者に一括請求されます。決して返還がなくなるわけではありません。誤解のないように注意してください。	P 2 2・2 3 (保証料一覧) P 5 3～5 5
・ 利率について 利率固定方式を選択してください。採用後は無利子となりますので便宜上の選択となります。	P 1 6～1 7	
②家庭状況確認書	・ 1. 特別控除の各項目に○をつけた場合は、特別控除に関する書類を添付してください。(母子父子世帯を除く)	P 3 9
	・ 2. 家族構成の欄には、同居・別居に関わらず、 <u>自身の給与・年金等で生活している方は含めないでください。</u>	—
	・ 就学者とは、小学校から大学まで、いずれかの学校に通っている方のことです。	—
	・ 第二種の貸与金額を最高額の120,000円と記入した方は、家庭事情の欄にその理由を記入してください。 ・ 家庭事情の欄は、学生本人の言葉で、新型コロナウイルス感染症の影響により、学生生活の継続に支障をきたしている事情等について具体的に記入してください。	

提出書類	注意事項	奨学金案内 参照ページ
③日本学生支援機構「緊急特別無利子貸与型奨学金」要件の確認書	<ul style="list-style-type: none"> ・「要件の確認書」に必要項目を漏れなく記入してください。 ・家庭からの多額の仕送りを受けていないこと、書類及びアルバイト収入に関する書類を貼付してください。提出できないときにはその理由を「要件の確認書」の申し送り事項欄に記載してください。 ・①家庭からの仕送り額、②生活費学費に占めるアルバイト収入の割合、③学生本人のアルバイト収入の減少を明記すること。 	—
④ご父母の収入に関する証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・収入に関する証明書について 2020年度(2019年1月～12月分)の課税(所得)証明書 ※自治体によっては2021年度の証明書が発行可能な場合がありますが、必ず2020年度の証明書を取得してください。 ・貸与奨学金案内P32に該当する項目がある場合、P33～35に定める書類も提出してください。 	P 3 2～3 8
⑤特別控除関係書類	<ul style="list-style-type: none"> ・該当する場合は、それに対応する書類を添付してください。 ・期限までに揃えられない場合は、考慮されません。 	P 3 9
⑥成績	<ul style="list-style-type: none"> ・第二種：出身学校または在学する学校の成績が平均水準以上 ※学業成績不振により留年している学生は申し込みできません。 	P 1 0
⑦確認書兼個人信用の取扱いに関する同意書	<ul style="list-style-type: none"> ・必ず各自が署名、押印(朱肉を使う印鑑使用)してください。同一筆跡、同一印、スタンプ印と思われる書類は受取れません。 ・本人住所は住民票の住所ではなく、<u>現住所を記入してください。</u> ・親権者の住所が同じでも、「同上」と記入せず、該当者が正確に記入してください。 ・電話番号は、自宅・携帯ともに必ず記入してください。所有していない場合は、該当欄に「電話なし」と記入してください。 	P 2 0～2 1
⑧スカラネット入力下書き用紙	<ul style="list-style-type: none"> ・下書きを全て済ませた上でコピーを送付してください。 ・特に人的保証制度を利用する学生は、保証人に必ず許可を取り、各人物の住所(印鑑登録証明書に印字されている住所)、生年月日、携帯電話番号、勤務先、勤務先の電話番号等を確認してから記入してください。 	—
⑨学生本人名義の通帳のコピー	<ul style="list-style-type: none"> ・本学への学費の支払いを月額納付としている方は、ゆうちょ銀行を指定してください。 ・学生本人名義以外の口座は指定できません。 ・信託銀行、農協、外資系銀行、新生銀行、あおぞら銀行、新銀行東京、ネットバンク、コンビニ銀行等、一部の信用金庫、また一定期間以上取引がない口座(休眠口座)は振込口座に指定できません。 ・学生本人名義の通帳のコピーを⑧下書き用紙のP15に貼り付けてください。 	—
⑩人的保証制度選択にあたっての注意	<ul style="list-style-type: none"> ・保証人に父母を除く4親等以内の成人親族(別生計を営む65歳未満の者)を選択できない場合は、原則として、機関保証制度を選択してください。 ・保証人に父母を除く4親等以内の成人親族以外を連帯保証人・保証人に選任したい場合は、出願前に必ず学生支援課窓口で相談してください(別途書類が必要)。 	P 2 4～2 6
⑪入学時特別増額貸与奨学金に関わる書類	<ul style="list-style-type: none"> ・入学時特別増額貸与奨学金を希望する方のみ申請してください。 ・入学時特別増額貸与奨学金は、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込み、利用できなかった世帯の学生が対象となります。 ・必要書類の提出がなければ、貸与されません。 ・振込までには時間を要します。 	P 1 3 ・ P 3 1

⑫施設等在籍証明書等書類	・18歳となる前日に施設等に入所していた場合、証明書等を提出してください。	—
⑭在留資格に関わる書類	・日本国籍でない場合、証明書等を提出してください。 ・在留資格によっては申込ができないことがあります。	—

3. 採用後の提出書類（詳細は、別途実施する採用ガイダンスにて説明します）

※採用された後、マイナンバー（本人分のみ）を提出することになります。

【人的保証制度】

- i 「返還誓約書」**本人** **連帯保証人** **保証人**の自署・押印
*本人が未成年の場合は、親権者（父母）の自署・押印も必要。
- ii 連帯保証人の「印鑑登録証明書」「収入に関する証明書」
- iii 保証人の「印鑑登録証明書」

【機関保証制度】

- i 「返還誓約書」**本人**の自署・押印
*本人が未成年の場合は、親権者（父母）の自署・押印も必要。
- ii 「保証依頼書（兼保証委託契約書）・保証料支払依頼書」

4. 返還について（奨学金案内P 47～52参照）

(1) 返還を怠った場合

新規に返還を開始する者について、返還開始後6カ月経過時点で延滞3カ月以上となった場合、返還者の個人情報個人信用情報機関に登録されます。一度登録された情報は、返還が完了しても5年間は登録され、クレジットカードが使えなくなったり、住宅ローン等が組めなくなる場合があります。

(2) 返還方式について

第二種奨学金の返還方式は「定額返還方式」のみとなります。保証制度は「人的保証」または「機関保証」のいずれかを選択します。

	返還方式	保証制度	返還方式の変更
第二種	定額返還方式	機関保証or人的保証	対象外

(3) 返還の開始について

- ・返還は、卒業した年の10月27日、または、貸与終了後翌月から数えて7カ月目から始まります。
- ・在学中は、返還を猶予される在学猶予制度があります。希望する場合は「在学届」を学生支援課に提出することになります。
- ・口座振替制度（リレー口座）の加入手続きが必要です（4年生の11月提出締切）。
- ・貸与開始後、スカラネットパーソナルへ登録することで貸与総額（予定）が確認できます。

日本学生支援機構ホームページ <http://www.jasso.go.jp/>

奨学金貸与・返還シミュレーション【貸与】 P50

5. 奨学金継続手続きについて

この制度は、2022年3月までの貸与となります。

4月以降も奨学金を希望する場合、新たに在学採用で申し込んでください。（この場合、第二種は利子有となります。）

(1) その他

- ・休学期間中は休止となります。
- ・退学の場合は貸与が終了します。
- ・休学、退学、留学となる場合や、奨学金を辞退する場合は、事前に学生支援課窓口まで申し出てください。

2021年度奨学生希望書

緊急特別無利子貸与型奨学金

①

学部		学科	学籍番号	□1年 □新編入		
生年月日：西暦 年 月 日 (歳)		フリガナ氏名		年		
性別：男・女						
学生の現住所		都・県		通学別 □自宅 □自宅外		
電話番号：		携帯番号：				
申込事項	(a). 第一種奨学金又は第二種奨学金のどちらかを希望する人 <input type="checkbox"/> (1) 第一種のみ希望 <input type="checkbox"/> (2) 第一種希望するが、不採用の場合、第二種希望 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 第二種のみ希望 (b). 併用貸与を希望する人のみ記入 <input type="checkbox"/> (4) 第一種及び第二種との併用貸与のみを希望 <input type="checkbox"/> (5) 併用貸与を希望するが、不採用の場合第一種のみ希望 <input type="checkbox"/> (6) 併用貸与不採用及び第一種不採用の場合、第二種を希望 <input type="checkbox"/> (7) 併用貸与不採用の場合、第二種のみ希望 (c). 現在奨学金の貸与を受けている人のみ記入 <input type="checkbox"/> (8) 第二種を受けているが、第一種への変更を希望 <input type="checkbox"/> (9) 第一種を受けているが、第二種への変更を希望 <input type="checkbox"/> (10) 第一種を受けているが、併用貸与への変更を希望 <input type="checkbox"/> (11) 第二種を受けているが、併用貸与への変更を希望 <input type="checkbox"/> (12) 第一種を受けているが、併用貸与希望。不採用の場合第二種 <input type="checkbox"/> (13) 第二種を受けているが、併用貸与希望。不採用の場合第一種			第一種	最高月額(自宅外64,000、自宅54,000)： 希望する・希望しない 不可の場合の金額： 万円 入学時特別増額貸与を希望する場合： 万円 自宅外月額選択の場合、要件を： 充足している・充足していない ※一種貸与始期は4月のみ	
				第二種	貸与月額 <input type="text"/> 万円 入学時特別増額希望する場合 <input type="text"/> 万円 貸与希望月 <input type="text"/> 月 ※入特増希望者は4月	
予約申込状況・貸与状況	現在、日本学生支援機構の予約採用候補者または奨学生である場合は以下に記入 <input type="checkbox"/> 第一種 貸与月額： 円 貸与始期： 月 [奨学生番号 - -] <input type="checkbox"/> 第二種 貸与月額： 円 貸与始期： 月 [奨学生番号 - -] <input type="checkbox"/> 給付 給付区分：第 区分 始期： 月 [奨学生番号 - -]					
口座確認	学生本人名義の銀行・信用金庫等の普通口座が(有/無) (金融機関名：) ※「無」と答えた学生は、至急本人名義の口座を開設してください ※信託銀行・農協・外資系銀行・ネット銀行(新生銀行・あおぞら銀行・セブン銀行)等不可 ※ゆうちょ指定可					
返還方式確認	<input checked="" type="checkbox"/> 定額返還方式 (第一種・第二種ともに選択可。) ⇒ <input type="checkbox"/> 月賦 <input type="checkbox"/> 月賦半年賦併用 <input type="checkbox"/> 所得連動返還方式 (第一種の学生のみ選択可。機関保証制度・月賦返還のみ選択可)					
保証制度確認	<input type="checkbox"/> 人的保証制度 (連帯保証人・保証人を確保することができる) <input type="checkbox"/> 機関保証制度 (貸与月額から毎月一定の保証料を支払う)					
機関保証制度 選択者を除き 記入	連帯保証人氏名： 事前に承認を得ていますか？ (はい / いいえ)			続柄：父・母・ その他()		
	保証人氏名： 事前に承認を得ていますか？ (はい / いいえ) その方は65歳未満の方ですか？ (はい / いいえ)			続柄：兄弟姉妹・おじ・ おば・いとこ・祖父母・ その他() 歳		
利率の選択	<input checked="" type="checkbox"/> 利率固定方式 ※採用後は無利子となりますので、便宜上の選択となります。					
学費の出所	<input type="checkbox"/> 父母の収入・貯金・借入金 <input type="checkbox"/> 本人の貯金・アルバイト <input type="checkbox"/> その他 ()					
奨学金の用途	<input type="checkbox"/> 学費 <input type="checkbox"/> 生活費 <input type="checkbox"/> その他 ()					
緊急・応急事由	事由： / 発生日： 年 月 日					
確認事項	日本学生支援機構に採用された際、他の奨学金団体(地方自治体等)から大学に採用状況の照会があった場合には、採用有無等をお伝えする場合があります。 → <input type="checkbox"/> 確認しました					

学生支援課使用欄	(/) 印	(/) 印	(/) 印	(/) 印	(/) 印	最終受取 (/) 印
問題なかったらチェック (不要な場合は二重線) ⇒ □奨学生希望書 □家庭状況確認書 □要件確認書 □貼付書類 □収入父 □収入母 <input type="checkbox"/> 収入本人 <input type="checkbox"/> 成績 <input type="checkbox"/> 特別控除 () <input type="checkbox"/> 施設 <input type="checkbox"/> 在留 <input type="checkbox"/> 人的注意 <input type="checkbox"/> 入特増 <input type="checkbox"/> 確認書 <input type="checkbox"/> スカラネット下書 <input type="checkbox"/> 通帳コピー						
成績確認	1年(,) □出席率(%) □面談 2年以上GPA(,)・順位(/) ⇒ <input type="checkbox"/> 二種 スカラAC入力済(印) / スカラAC内容確認済(印) / 最終(金額・貸与始期)確認(印)					

家庭状況確認書

②

学籍番号	氏名	学年	生年月日
		年	西暦 (昭和・平成)年 月 日生 (歳) 男・女
通学状況	1. 自宅から通学		2. 自宅外から通学

1. 特別控除

※⑤の提出書類を記入し特別控除に関する証明書等を添付してください(母子父子世帯を除く)

特別の事情 ※該当する項目に○をしてください。	
母子・父子世帯	家計を支えている方が別居している世帯
障害のある方がいる世帯	震災・風水害・火災または盗難などの被害を受けた世帯
長期に療養を要する方のいる世帯	就学者(学校に通っている人)のいる世帯 ⇒ 以下に氏名等記入
生活保護を受けている	住民税非課税(市区町村民税所得割額が「0円」)の世帯

2. 家庭情報 (同一生計の者のみ記入：同居別居に関わらず、自身の給与・年金等で生活している者は除く。)

家族構成	続柄	氏名	年齢	職業	マイナンバー提出可否	2019年1月2日以降就職・転職歴有無	2019年1月2日以降に転職があった人のみ記入	
							【①給与所得】源泉徴収票などにおける支払金額(万円)	【②給与所得以外】確定申告における収入・売上金額(万円) 所得金額(万円)
※就学者は以下に記入	父				可・否	有・無		
	母				可・否	有・無		
					可・否	有・無		
					可・否	有・無		
					可・否	有・無		
就学者 (学校に通っている人)	続柄	氏名	設置者	在学学校		通学別		
	本人		公・私	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学		自宅・自宅外		
			公・私	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学		自宅・自宅外		
			公・私	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学		自宅・自宅外		
世帯人員	(本人を含む同一家計の家族人数) _____ 人							
家庭事情	①家庭からの仕送り額②生活費・学費に占めるアルバイト収入の割合③学生本人のアルバイト収入を明記し、新型コロナウイルス感染症の影響により、学生生活の継続に支障をきたしている事情等について具体的に記入してください(200字程度) ※必ず学生本人が記入してください。 ※「スカネット入力下書き用紙」貸与P14の家庭事情情報に同じ内容を記入してください。							

3. 父母・緊急連絡先

父	住所	自宅 TEL	-	-	携帯 TEL	-	-
母	住所	自宅 TEL	-	-	携帯 TEL	-	-
緊急	上記以外で連絡が取れる人 or 場所(職場等)	続柄: 氏名()	場所:	() TEL	-	-	-

日本学生支援機構「緊急特別無利子貸与型奨学金」要件の確認書 ③

私は、独立行政法人日本学生支援機構が実施する緊急特別無利子貸与型奨学金に申請するにあたり、次の①～⑤の申請要件について、満たしている項目を確認しました。

要件チェック項目	金額	チェック欄(レ)
① 第二種奨学金の推薦基準(人物・学力・家計)を満たしていること ※家計については機構で確認		
② 推薦時において、第二種奨学金の貸与を受けていないこと		
③ 家庭から多額の仕送りを受けていないこと ・ 仕送り額が年間 150 万円以上ではないこと ◎通帳のコピー等を裏面に貼付。 提出できない場合は以下申し送り事項欄に記載 ※入学金は含まない ※1年生は、右欄の2020年度には、当初予定していた仕送り額を記載 ※2021年度は、4月～6月の3か月の実績をもとに見込み額を記載	2020 年度： _____ 万円 2021 年度： _____ 万円	
家庭から多額の仕送りを受けていないことの申し送り事項：(通帳のコピー等を提出できない場合のみ)		
④ 生活費・学費に占めるアルバイト収入の占める割合が高いこと ※学費に入学金は含まない ※生活費に、入学金・学費を含まない。(食費(外食費含む)、家賃、光熱水料、修学費(教科書・図書・文房具・通学費・課外活動費等)、情報・通信費、医療費、教養娯楽費、理容美容費・衣服・日用雑貨・帰省のための交通費等) 【計算方法(年額で計算)： アルバイト代 ÷ (学費 + 生活費) × 100】→	学 費： _____ 万円 (年額) 生活費： _____ 万円 (年額) アルバイト代： _____ 万円 (年額) アルバイト収入の占める割合： _____ %	
⑤ 学生等本人のアルバイト収入について、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により大幅に減少(前月比 50%以上)したこと ◎通帳のコピー等を裏面に貼付。 提出できない場合は以下申し送り事項欄に記載	収入減前の月額収入 (_____ 月)： _____ 円 収入減後の月額収入 (_____ 月)： _____ 円	
アルバイト収入に関する書類が提出できない場合の申し送り事項：(通帳のコピー等を提出できない場合のみ) 2021年1月～12月までのアルバイト収入を記載し、提出できない理由を記入してください。 (2021年1月～12月の各月アルバイト収入額) 現時点まで		
1月： _____ 円 7月： _____ 円 2月： _____ 円 8月： _____ 円 3月： _____ 円 9月： _____ 円 4月： _____ 円 10月： _____ 円 5月： _____ 円 11月： _____ 円 6月： _____ 円 12月： _____ 円	提出できない理由：	

上記に記載した内容に相違ないことを誓約します。また、本確認書に記載した内容及び機構に届け出る事項に虚偽があった場合には、奨学生としての採用が取り消される他、返金が生じることも理解しています。

_____ 年 _____ 月 _____ 日

学部/研究科名 _____

学籍番号 _____

(ふりがな)

署名： _____

印

収入に関する証明書 貼付書類 親権者1 ④

学籍番号	学年	氏 名																
提出書類	必須	<p>2020年度（2019年1月～12月分）の課税（所得）証明書 <small>※自治体によっては、2021年度（2020年1月～12月分）の発行が可能な場合もありますが、必ず2020年度の証明を提出してください。</small></p> <div style="text-align: center; border: 1px dashed gray; padding: 2px;">貼 付 部 分</div>																
	該当者のみ 該当書類は 裏面に貼付	<p>貸与奨学金案内P33に該当する項目がある場合P34～35に定める書類 （例）2019年1月2日以降に就職・転職があった</p> <p>該当項目（記入）： ※退職・就職・転職した場合は年月を記入（ 年 月）</p> <p>2019年1月2日以降に転職等により生計維持者の収入に変化が生じている場合は、家計急変後の給与明細（直近3カ月分）等を提出</p> <p>（平均月収： 円）×12カ月＝（ 円）</p>																
<p>【参考】 P33抜粋</p> <p>※提出する書類は貸与奨学金案内P34～35参照</p> <p>※「2018年」は「2019年」に読み替えてください。</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; background-color: #ccc; padding: 5px; margin-right: 10px;">募集要項等</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; margin: 0;">【収入計算欄】（マ）</p> <p style="margin: 0;">《生計維持者①》</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #f8d7da;"> <th style="width: 5%; text-align: center;">✓</th> <th style="text-align: center;">申込日時点の状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td>（あなたは）18歳となる前日に施設等 里親等に養育されていた</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td>2018年1月2日以降に退職・休職（廃止）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td>2018年1月2日以降に就職・転職した ※現在、複数の勤務先があり、1つで 態にあてはまる</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td>生計維持者が海外に居住している （2018年1月2日以降に就職・転職・退 廃業している場合は必要な証明書類の D、Fの該当箇所に<input checked="" type="checkbox"/>チェックしてくた</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td>2018年1月2日以降に開業</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td>雇用保険基本手当（失業手当）を受給し</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td>生活保護を受給している</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; background-color: #ccc; padding: 5px; margin-left: 10px;">貸与</div> </div>			✓	申込日時点の状況	<input type="checkbox"/>	（あなたは）18歳となる前日に施設等 里親等に養育されていた	<input type="checkbox"/>	2018年1月2日以降に退職・休職（廃止）	<input type="checkbox"/>	2018年1月2日以降に就職・転職した ※現在、複数の勤務先があり、1つで 態にあてはまる	<input type="checkbox"/>	生計維持者が海外に居住している （2018年1月2日以降に就職・転職・退 廃業している場合は必要な証明書類の D、Fの該当箇所に <input checked="" type="checkbox"/> チェックしてくた	<input type="checkbox"/>	2018年1月2日以降に開業	<input type="checkbox"/>	雇用保険基本手当（失業手当）を受給し	<input type="checkbox"/>	生活保護を受給している
✓	申込日時点の状況																	
<input type="checkbox"/>	（あなたは）18歳となる前日に施設等 里親等に養育されていた																	
<input type="checkbox"/>	2018年1月2日以降に退職・休職（廃止）																	
<input type="checkbox"/>	2018年1月2日以降に就職・転職した ※現在、複数の勤務先があり、1つで 態にあてはまる																	
<input type="checkbox"/>	生計維持者が海外に居住している （2018年1月2日以降に就職・転職・退 廃業している場合は必要な証明書類の D、Fの該当箇所に <input checked="" type="checkbox"/> チェックしてくた																	
<input type="checkbox"/>	2018年1月2日以降に開業																	
<input type="checkbox"/>	雇用保険基本手当（失業手当）を受給し																	
<input type="checkbox"/>	生活保護を受給している																	

収入に関する証明書 貼付書類 親権者2 ④

学籍番号	学年	氏 名																
提出書類	必須	<p>2020年度（2019年1月～12月分）の課税（所得）証明書 <small>※自治体によっては、2021年度（2020年1月～12月分）の発行が可能な場合もありますが、必ず2020年度の証明を提出してください。</small></p> <div style="text-align: center; border: 1px dashed gray; padding: 2px;">貼 付 部 分</div>																
	該当者のみ 該当書類は 裏面に貼付	<p>貸与奨学金案内P33に該当する項目がある場合P33～34に定める書類 （例）2019年1月2日以降に就職・転職があった</p> <p>該当項目（記入）： ※退職・就職・転職した場合は年月を記入（ 年 月）</p> <p>2019年1月2日以降に転職等により生計維持者の収入に変化が生じている場合は、家計急変後の給与明細（直近3カ月分）等を提出</p> <p>（平均月収： 円）×12カ月＝（ 円）</p>																
<p>【参考】 P33抜粋</p> <p>※提出する書類は貸与奨学金案内P34～35参照</p> <p>※「2018年」は「2019年」に読み替えてください。</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; background-color: #cccccc; padding: 5px; margin-right: 10px;"> 募集要項等 貸与 </div> <div style="flex-grow: 1;"> <p style="text-align: right; margin-bottom: 5px;">【収入計算欄】（マ）</p> <p>《生計維持者①》</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #f0f0f0;"> <th style="width: 5%; text-align: center;">✓</th> <th style="text-align: center;">申込日時点の状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td>（あなたは）18歳となる前日に施設等 里親等に養育されていた</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td>2018年1月2日以降に退職・休職（廃止）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td>2018年1月2日以降に就職・転職した ※現在、複数の勤務先があり、1つで 態にあてはまる</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td>生計維持者が海外に居住している （2018年1月2日以降に就職・転職・退 廃業している場合は必要な証明書類の D、Fの該当箇所に<input checked="" type="checkbox"/>チェックしてくだ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td>2018年1月2日以降に開業</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td>雇用保険基本手当（失業手当）を受給し</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td>生活保護を受給している</td> </tr> </tbody> </table> </div> </div>			✓	申込日時点の状況	<input type="checkbox"/>	（あなたは）18歳となる前日に施設等 里親等に養育されていた	<input type="checkbox"/>	2018年1月2日以降に退職・休職（廃止）	<input type="checkbox"/>	2018年1月2日以降に就職・転職した ※現在、複数の勤務先があり、1つで 態にあてはまる	<input type="checkbox"/>	生計維持者が海外に居住している （2018年1月2日以降に就職・転職・退 廃業している場合は必要な証明書類の D、Fの該当箇所に <input checked="" type="checkbox"/> チェックしてくだ	<input type="checkbox"/>	2018年1月2日以降に開業	<input type="checkbox"/>	雇用保険基本手当（失業手当）を受給し	<input type="checkbox"/>	生活保護を受給している
✓	申込日時点の状況																	
<input type="checkbox"/>	（あなたは）18歳となる前日に施設等 里親等に養育されていた																	
<input type="checkbox"/>	2018年1月2日以降に退職・休職（廃止）																	
<input type="checkbox"/>	2018年1月2日以降に就職・転職した ※現在、複数の勤務先があり、1つで 態にあてはまる																	
<input type="checkbox"/>	生計維持者が海外に居住している （2018年1月2日以降に就職・転職・退 廃業している場合は必要な証明書類の D、Fの該当箇所に <input checked="" type="checkbox"/> チェックしてくだ																	
<input type="checkbox"/>	2018年1月2日以降に開業																	
<input type="checkbox"/>	雇用保険基本手当（失業手当）を受給し																	
<input type="checkbox"/>	生活保護を受給している																	

月収ならびに年収見込証明書

④

2019年1月2日以降に就職・転職があった場合
※源泉徴収票・確定申告書等が提出できる場合は不要

住 所

氏 名

印

奨学金出願者との続柄 ()

現職の就職年月日 年 月 日

	最近の月収	年収見込額
月別・年別	年 月分	年 月～ 年 月
本 俸	円	円
諸 手 当 (賞与等を含む)	円	円
合 計	円	円

上記の通りであることを証明します。

年 月 日

(事業所または給与支払者)

所在地 (住所)

名 称

代表者 (氏名)

公印

学籍番号	学 年	氏 名

特別控除に関する書類

⑤

下記の該当する項目に○印を付けてください。

<input type="checkbox"/>	世帯内に障害のある人がいる →①に障害者手帳コピーを貼付
<input type="checkbox"/>	家族に長期療養を要する人がいるまたは6カ月を越える療養期間が見込まれる人がいる →②の欄に詳細を記入し、領収書等の書類を添付する。領収書には整理番号を付す。
<input type="checkbox"/>	生活保護を受けている →保護決定(変更)通知を裏面に添付
<input type="checkbox"/>	家計支持者が別居している →③に記入し、該当書類を裏面に貼付
<input type="checkbox"/>	住民税非課税 →非課税証明書を裏面に添付
<input type="checkbox"/>	その他(震災・風水害・火災または盗難などの被害を受けた世帯) →罹災証明書等を裏面に貼付

①障害者手帳コピー(特別控除額: 1人につき99万円)

障害者の方の 氏名		続柄
貼付欄 氏名の分かる部分をコピーし、貼付してください。		
貼 付 部 分		

②家族に長期療養を要する人がいるまたは6カ月を越える療養期間が見込まれる人がいる

療養者氏名		続柄
病名等		
疾病期間	年 月 ~ 年 月 (見込みの療養期間)	

※ 医療費等について記入し、必ず証明書(医療費領収書等)を整理し添付してください。

療養期間	医療費等月額合計 (現在まで)	添付書類 整理番号	療養期間	医療費等月額 (今後の見込み)
年 月	円		年 月	円
年 月	円		年 月	円
年 月	円		年 月	円
年 月	円		年 月	円
年 月	円		年 月	円
年 月	円		年 月	円
医療費等 1年間の支出金額(予定支出金額)				円

③家計支持者が別居している(特別控除額: 年間71万円限度)

※ 必ず証明書(領収書等)を月ごとに整理し裏面に糊で貼付してください。

別居先について	月額	年間金額
住宅費(月額)	円	円
公共料金	電気	円
	ガス	円
	水道	円
その他	円	円
合計金額	円	円

学籍番号	学年	氏名

人的保証制度選択にあたっての注意

⑩

スカラネット入力前に必ず確認を!!!

学籍番号

氏名

保証人の選任条件を満たしていない場合は、スカラネット入力時に、**機関保証制度** を選択。

保証人の選任条件についてのチェック項目（父母は選任できません。）

1. 独立生計を営む成年者ですか？ → （はい、 いいえ）
2. あなたの4親等内の親族ですか？（おじ・おば・いとこ・成人兄弟等） → （はい、 いいえ）
3. スカラネット入力時、65歳未満ですか？ → （はい、 いいえ）
4. 上記2.3の条件を満たさない場合は、以下の代換要件のいずれかを満たす者が、「返還保証書」及び「資産の証明書類」を提出しなければなりません。

返還保証書と各証明書を期日までに提出ができない場合、振り込まれた奨学金を全額返金した上で、採用取消となります。必ず選任条件を満たす保証人に依頼してください。採用ガイダンスで配付する「返還誓約書」提出時に、連帯保証人・保証人についての書類（印鑑証明書や収入に関する証明書等）とあわせて提出します。

【見本】

【様式 13】

連帯保証人・保証人に4親等以内の親族でない人を選んだ場合や保証人に65歳以上の人（当該人物が①～④の注を確認のうえ、すべての項目を記入）

返 還 保 証

私は、1. の「奨学生本人」が借用する、2. の「奨学金」（返還）金額・返還回数・割賦金等（貸与中はすべて）をもって、返還予定の期間を通じて生活を維持し、「奨学金」の借入

直筆のサイン・
実印の押印が必要

氏 名
.....
(② 当該人物の署名押印、印は実印)

生年月日 年 月 日生
.....
(③ 当該人物の生年月日を記入)

※代換要件

I：年間収入金額が320万円以上あり、
証明書を添付できる

1. 奨学生氏名 (⑤ 奨学生本人の氏名を記入)	2. 奨学生番号 (⑥ 奨学生番号を記入)
--------------------------------------	-----------------------------------

I：年間所得金額が220万円以上あり、
証明書を添付できる

4. 現在の資産等の状況 (⑧ 直近の資産等の状況が以下の1～Ⅲのいずれかの)

区 分	金 額	認 定 基 準
I	給与所得者の場合 ※年間収入金額で判定	年間収入金額が万円 ・源泉徴収票(直 知書、年金額改 正簿)
	給与所得者以外の場合 (給与所得以外+給与所得の方も含む) ※年間所得金額で判定	年間所得金額が万円 ・確定申告書の ・所得証明書(直 知書)
II	預貯金や不動産などの資産 を有している場合	預貯金・不動産(.....) ・預貯金残高証明 ・取引残高報告書 ※返還誓約書に添 付する

II：預貯金、
不動産（評価額）等の合
計が貸与総額以上あり、
証明書を添付できる

I + (II/16)の金額が I の
条件金額より大きく、
証明書を添付できる